

鎌倉市における産業の現状
(補足資料)

平成27年10月30日

1. 事業所の活動状況

1. 民営事業所の産業別の事業所数及び従業者数と増減数

- ▶ 全体では、事業所で-455、従業者で-1,259人と減少が顕著になっている。
- ▶ 平成21年から26年までの事業所及び従業者の増減数を産業別にみると、「P 医療, 福祉」で事業所が86件、従業者で2,814人となっており、ともに最も高くなっている。次いで、「O 教育, 学習支援業」で事業所が11件、従業者が560人と多くなっている。それ以外の産業は、微増に留まる産業も見られるが、マイナスになっている産業が多くなっている。

【民営事業所の産業別の事業所数及び従業者数と増減数 (平成21年・平成24年・26年経済センサス)】

産業大分類	平成21年				平成24年						平成26年		増減数 (21年→26年)	
	事業所数	従業者数	新設事業所数	廃業事業所数	事業所数	従業者数	新設事業所数	廃業事業所数	1事業所当たり売上(収入)金額(万円)	従業者1人当たり売上(収入)金額(万円)	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
全産業	7,764	70,916	704	1,039	7,228	66,493	493	1,291			7,309	69,657	-455	-1,259
A~B 農林漁業	8	34	1	0	7	43	-	1	3,724	716	10	55	2	21
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 建設業	525	3,162	29	69	488	2,334	11	64	不明	不明	442	1,950	-83	-1,212
E 製造業	256	8,807	13	30	211	8,199	3	40	244,612	5,239	205	8,072	-51	-735
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2	135	-	-	2	131	-	-	不明	不明	2	123	0	-12
G 情報通信業	154	4,567	21	13	121	3,427	5	38	不明	不明	129	3,360	-25	-1,207
H 運輸業, 郵便業	83	3,065	5	2	77	2,710	2	11	不明	不明	77	2,473	-6	-592
I 卸売業, 小売業	2,144	14,269	189	328	1,979	13,209	165	401	12,634	1,891	2,062	14,329	-82	60
J 金融業, 保険業	100	1,202	12	10	86	1,084	3	18	不明	不明	92	1,309	-8	107
K 不動産業, 物品賃貸業	866	2,731	23	52	795	2,518	22	96	5,035	1,481	745	2,292	-121	-439
L 学術研究, 専門・技術サービス業	420	4,133	49	40	364	3,864	20	95	11,557	1,039	358	4,283	-62	150
M 宿泊業, 飲食サービス業	1,282	9,948	179	251	1,203	9,376	126	260	3,663	439	1,219	9,759	-63	-189
N 生活関連サービス業, 娯楽業	578	3,173	36	57	548	3,199	41	90	5,184	1,065	578	2,955	0	-218
O 教育, 学習支援業	336	3,168	26	52	329	3,119	21	49	不明	不明	347	3,728	11	560
P 医療, 福祉	559	9,233	79	77	587	10,136	59	71	15,061	854	645	12,047	86	2,814
Q 複合サービス事業	27	271	22	25	28	299	-	-	不明	不明	26	408	-1	137
R サービス業(他に分類されないもの)	424	3,018	20	33	403	2,845	15	57	不明	不明	372	2,514	-52	-504

全体の事業所数及び従業者数が減少するなか、「医療、福祉」の増加が顕著であり、「教育、学習支援」も増加している

1. 事業所の活動状況

1. 産業中分類別の事業所数及び従業者数（上位30位）

▶ 産業中分類別の従業者数をランキングとしてみると、男女ともに「76 飲食店」が最も高く、その他に、「83 医療業」と「58 飲食料品小売業」が男女ともに4位以内と高くなっている。また、男性で「39 情報サービス業」が2番目に高く、「27 業務用機械器具製造業」が5番目に高くなるなど、男女の違いによる特徴となっている。

【産業中分類別の事業所数及び従業者数（上位30位）（平成21年・平成24年経済センサス 活動調査）】

産業中分類	平成24年											平成21年			増減数(21年→24年)				
	従業者数(人)						従業者数 (常用雇用者のみ)			事業所数		従業者数(人)			事業所数		従業者数(人)		事業所数
	合計	順位	男	順位	女	順位	合計	男	女	合計	順位	合計	男	女	合計	順位	合計	男	女
全産業	66,493	-	33,611	-	32,688	-	54,281	27,229	26,858	7,228	-	70,916	36,923	33,953	7,764	-4423	-3312	-1265	-536
76 飲食店	8,041	1	3,093	1	4,775	1	5,974	2,158	3,643	1,095	1	8,400	3,337	5,044	1,171	-359	-244	-269	-76
83 医療業	5,976	2	1,737	4	4,239	2	5,218	1,305	3,913	421	5	5,644	1,629	4,015	413	332	108	224	8
58 飲食料品小売業	5,370	3	1,836	3	3,534	3	4,527	1,357	3,170	556	4	5,500	1,988	3,512	595	-130	-152	22	-39
85 社会保険・社会福祉・介護事業	4,003	4	940	12	3,063	4	3,410	857	2,553	159	12	3,566	766	2,800	143	437	174	263	16
60 その他の小売業	3,590	5	1,332	6	2,244	5	2,520	866	1,640	637	3	4,052	1,734	2,304	754	-462	-402	-60	-117
39 情報サービス業	3,224	6	2,752	2	472	12	3,109	2,658	451	67	20	4,052	3,451	601	83	-828	-699	-129	-16
27 業務用機械器具製造業	1,979	7	1,696	5	283	27	1,969	1,688	281	6	63	2,162	1,881	281	7	-183	-185	2	-1
78 洗濯・理容・美容・浴場業	1,890	8	687	16	1,203	6	1,404	442	962	410	6	1,780	643	1,137	413	110	44	66	-3
74 技術サービス業(他に分類されないもの)	1,630	9	1,262	7	368	18	1,402	1,110	292	136	14	1,821	1,447	374	170	-191	-185	-6	-34
82 その他の教育、学習支援業	1,618	10	660	17	958	8	1,196	498	698	284	8	1,668	702	966	292	-50	-42	-8	-8
71 学術・開発研究機関	1,549	11	1,250	8	299	23	1,537	1,240	297	13	48	1,604	1,322	282	15	-55	-72	17	-2
81 学校教育	1,501	12	616	19	885	9	1,440	591	849	45	27	1,500	608	892	44	1	8	-7	1
57 織物・衣服・身の回り品小売業	1,485	13	323	29	1,162	7	1,024	166	858	390	7	1,588	378	1,210	390	-103	-55	-48	0
69 不動産賃貸業・管理業	1,401	14	719	15	682	10	465	207	258	659	2	1,621	838	783	723	-220	-119	-101	-64
06 総合工事業	1,243	15	981	11	262	28	850	685	165	207	9	1,259	997	262	209	-16	-16	0	-2
31 輸送用機械器具製造業	1,151	16	982	10	169	31	1,114	951	163	10	52	56	43	13	7	1095	939	156	3
43 道路旅客運送業	1,076	17	1,012	9	64	46	954	915	39	21	40	1,058	995	63	19	18	17	1	2
94 宗教	1,005	18	549	22	456	14	662	332	330	158	13	994	602	392	160	11	-53	64	-2
16 化学工業	956	19	501	25	455	15	953	498	455	5	66	1,333	655	678	9	-377	-154	-223	-4
68 不動産取引業	947	20	418	26	529	11	815	334	481	100	17	968	477	491	119	-21	-59	38	-19
29 電気機械器具製造業	933	21	811	14	122	37	906	787	119	11	51	1,185	1,029	156	13	-252	-218	-34	-2
30 情報通信機械器具製造業	925	22	823	13	102	38	916	814	102	5	67	1,119	1,012	107	10	-194	-189	-5	-5
92 その他の事業サービス業	924	23	585	20	332	21	758	486	265	102	16	1,184	595	582	129	-260	-10	-250	-27
80 娯楽業	918	24	550	21	368	19	771	469	302	75	19	920	526	394	87	-2	24	-26	-12
09 食料品製造業	872	25	407	27	465	13	764	350	414	35	33	938	336	602	36	-66	71	-137	-1
59 機械器具小売業	713	26	534	23	179	29	581	443	138	118	15	783	592	191	118	-70	-58	-12	0
42 鉄道業	712	27	639	18	73	42	700	628	72	15	45	778	729	49	17	-66	-90	24	-2
77 持ち帰り・配達飲食サービス業	658	28	210	36	448	16	507	161	346	65	21	877	290	587	67	-219	-80	-139	-2
07 職別工事業(設備工事業を除く)	640	29	511	24	129	35	371	288	83	168	11	766	596	170	186	-126	-85	-41	-18
75 宿泊業	618	30	264	33	354	20	496	214	282	36	32	671	263	408	44	-53	1	-54	-8

男女ともに「飲食店」が最も多く、男女別では、女性で「医療・福祉・小売関係」が多く、男性で「情報サービス業」が多いのが特徴

1. 事業所の活動状況

2. 産業中分類（上位10位）別の構成割合と増減数〈他市との比較〉

- ▶ 産業中分類の従業者数において、鎌倉市で上位10位にあがっている産業について、近隣の横浜市や藤沢市と比較すると、鎌倉市および両市ともに、「83 医療業」と「85 社会保険・社会福祉・介護事業」は増加しており、産業としてのニーズが高まっていることが考えられる。
- ▶ 全産業に占める構成割合をみると、「83医療業」や「58、60 小売業」、「39 情報サービス業」などで、横浜市や藤沢市を上回っており、女性の「83 医療業」と男性の「39 情報サービス業」で、その差がやや大きくなっている。

【産業中分類（上位10位）の構成割合と増減数〈他市との比較〉（平成21年・平成24年経済センサス 活動調査）】

産業中分類	平成24年										平成21年			増減数(21年→24年)						
	従業者数(人)									事業所数		従業者数(人)			事業所数		従業者数(人)		事業所数	
	合計	構成割合	順位	男	構成割合	順位	女	構成割合	順位	合計	順位	合計	男	女	合計	男	女	合計		
鎌倉市合計	66,493	-	-	33,611	-	-	32,688	-	-	7,228	-	70,916	36,923	33,953	7,764	-4,423	-3,312	-1,265	-536	
横浜市合計	1,428,600	-	-	800,978	-	-	619,376	-	-	114,454	-	1,468,395	842,982	622,308	121,943	-39,795	-42,004	-2,932	-7,489	
藤沢市合計	149,452	-	-	82,243	-	-	64,882	-	-	12,944	-	151,777	85,603	65,978	13,424	-2,325	-3,360	-1,096	-480	
76 飲食店	鎌倉市	8,041	12.1%	1	3,093	5.7%	1	4,775	17.8%	1	1,095	1	8,400	3,337	5,044	1,171	-359	-244	-269	-76
	横浜市	119,419	8.4%	1	50,751	4.2%	1	63,491	12.0%	2	12,890	1	125,624	55,762	69,590	13,892	-6,205	-5,011	-6,099	-1,002
	藤沢市	16,210	10.8%	1	6,712	5.3%	2	8,932	16.3%	1	1,720	1	15,911	6,900	8,992	1,803	299	-188	-60	-83
83 医療業	鎌倉市	5,976	9.0%	2	1,737	3.2%	4	4,239	15.8%	2	421	5	5,644	1,629	4,015	413	332	108	224	8
	横浜市	89,972	6.3%	3	26,525	2.2%	8	63,267	12.0%	3	6,455	5	80,424	23,552	56,872	6,317	9,548	2,973	6,395	138
	藤沢市	7,863	5.3%	5	2,253	1.8%	8	5,610	10.2%	4	842	5	7,839	2,136	5,703	834	24	117	-93	8
58 飲食料品小売業	鎌倉市	5,370	8.1%	3	1,836	3.4%	3	3,534	13.2%	3	556	4	5,500	1,988	3,512	595	-130	-152	22	-39
	横浜市	78,786	5.5%	4	30,699	2.5%	4	48,087	9.1%	4	6,275	6	81,214	33,236	47,978	6,919	-2,428	-2,537	109	-644
	藤沢市	11,472	7.7%	2	4,817	3.8%	3	6,655	12.1%	2	821	6	9,410	3,617	5,793	846	2,062	1,200	862	-25
85 社会保険・社会福祉・介護事業	鎌倉市	4,003	6.0%	4	940	1.7%	12	3,063	11.4%	4	159	12	3,566	766	2,800	143	437	174	263	16
	横浜市	90,328	6.3%	2	21,332	1.8%	11	68,996	13.1%	1	3,281	12	71,259	16,374	54,885	2,841	19,069	4,958	14,111	440
	藤沢市	7,923	5.3%	4	1,809	1.4%	13	6,114	11.2%	3	351	10	6,753	1,513	5,240	316	1,170	296	874	35
60 その他の小売業	鎌倉市	3,590	5.4%	5	1,332	2.5%	6	2,244	8.4%	5	637	3	4,052	1,734	2,304	754	-462	-402	-60	-117
	横浜市	59,998	4.2%	6	24,222	2.0%	10	34,987	6.6%	5	7,314	3	64,613	27,768	36,012	7,983	-4,615	-3,546	-1,025	-669
	藤沢市	7,584	5.1%	6	3,171	2.5%	4	4,236	7.7%	5	1,029	2	8,007	3,364	4,466	1,083	-423	-193	-230	-54
39 情報サービス業	鎌倉市	3,224	4.8%	6	2,752	5.1%	2	472	1.8%	12	67	20	4,052	3,451	601	83	-828	-699	-129	-16
	横浜市	55,237	3.9%	7	44,883	3.7%	2	10,354	2.0%	13	1,451	21	55,207	41,791	11,752	1,624	30	3,092	-1,398	-173
	藤沢市	713	0.5%	41	597	0.5%	33	116	0.2%	53	70	32	1,044	861	183	87	-331	-264	-67	-17
27 業務用機械器具製造業	鎌倉市	1,979	3.0%	7	1,696	3.1%	5	283	1.1%	27	6	63	2,162	1,881	281	7	-183	-185	2	-1
	横浜市	6,171	0.4%	50	5,056	0.4%	44	1,115	0.2%	57	253	56	6,928	5,466	1,462	314	-757	-410	-347	-61
	藤沢市	587	0.4%	45	462	0.4%	39	125	0.2%	51	26	54	531	376	155	25	56	86	-30	1
78 洗濯・理容・美容・浴場業	鎌倉市	1,890	2.8%	8	687	1.3%	16	1,203	4.5%	6	410	6	1,780	643	1,137	413	110	44	66	-3
	横浜市	31,983	2.2%	13	11,306	0.9%	25	20,677	3.9%	7	7,092	4	33,796	12,255	21,541	7,493	-1,813	-949	-864	-401
	藤沢市	4,315	2.9%	8	1,574	1.2%	18	2,741	5.0%	7	896	4	4,063	1,437	2,626	926	252	137	115	-30
74 技術サービス業(他に分類されないもの)	鎌倉市	1,630	2.5%	9	1,262	2.3%	7	368	1.4%	18	136	14	1,821	1,447	374	170	-191	-185	-6	-34
	横浜市	25,699	1.8%	16	19,518	1.6%	12	6,082	1.2%	25	2,493	14	34,139	27,334	6,805	2,905	-8,440	-7,816	-723	-412
	藤沢市	3,795	2.5%	11	2,700	2.1%	7	767	1.4%	18	252	14	2,177	1,474	703	269	1,618	1,226	64	-17
82 その他の教育, 学習支援業	鎌倉市	1,618	2.4%	10	660	1.2%	17	958	3.6%	8	284	8	1,668	702	966	292	-50	-42	-8	-8
	横浜市	29,753	2.1%	14	13,880	1.2%	20	15,873	3.0%	9	3,587	9	28,981	14,381	14,573	3,689	772	-501	1,300	-102
	藤沢市	3,169	2.1%	14	1,454	1.2%	20	1,715	3.1%	10	488	8	3,415	1,614	1,801	508	-246	-160	-86	-20

「医療業」と「社会保険・社会福祉・介護事業」は近隣も同様に増加している
 鎌倉市は、産業の構成割合で、女性の「医療業」と男性の「情報サービス業」の割合が高い

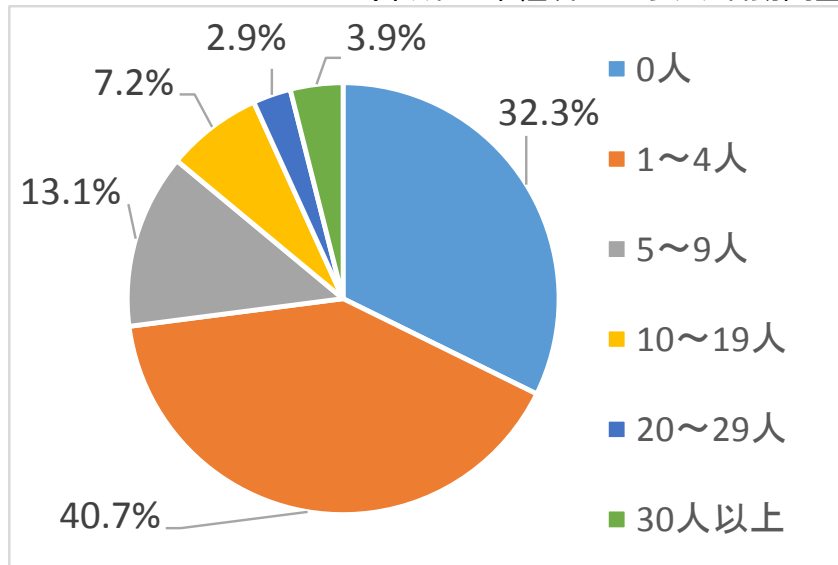
1. 事業所の活動状況

④ 事業所の規模

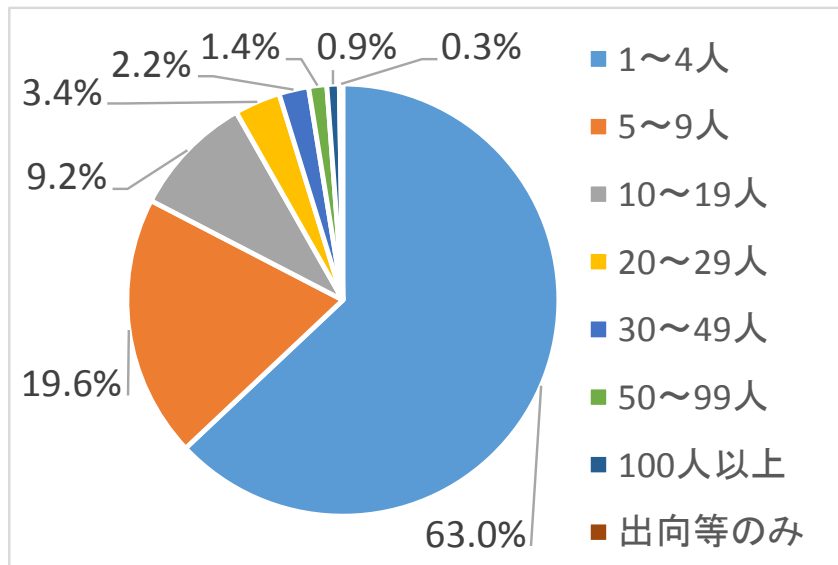
1. 事業所規模（従業員）

- 鎌倉市内の事業所の常用雇用者規模は、93.2%が『19人以下』となっている。また、従業員規模でも、91.8%が『19人以下』となっている。
- 市内では、小規模の事業所の割合が圧倒的に多くなっている。

【民営事業所の常用雇用者規模(6区分)割合 合計：7,228事業所 (平成24年経済センサス 活動調査)】



【民営事業所の従業員規模(8区分)割合 合計：7,228事業所 (平成24年経済センサス 活動調査)】



2. 従業員が多い産業の事業所規模（従業員）

- 「76 飲食店」「83 医療業」「58 飲食料品小売業」「60 その他の小売業」では、「1~19人」の事業所が8割以上となっている。
- 「100人以上」の事業所をみると、「83 医療業」で9件、「58 飲食料品小売業」「85 社会保険・社会福祉・介護事業」で5件、「39 情報サービス業」で3件となっており、「85 社会保険・社会福祉・介護事業」と「39 情報サービス業」では1割をこえている。
- 1事業所あたり従業員数では、「39 情報サービス業」が48人と最も多くなっている。

【民営事業所の従業員規模(8区分)割合 (平成24年経済センサス 活動調査)】

	76 飲食店		83 医療業		58 飲食料品小売業		85 社会保険・社会福祉・介護事業		60 その他の小売業		39 情報サービス業	
	従業員数	8,041	従業員数	5,976	従業員数	5,370	従業員数	4,003	従業員数	3,590	従業員数	3,224
	構成割合	事業所数	構成割合	事業所数	構成割合	事業所数	構成割合	事業所数	構成割合	事業所数	構成割合	事業所数
1~4人	55.3%	606	42.5%	179	54.1%	301	17.0%	27	63.9%	407	58.2%	39
5~9人	22.9%	251	34.2%	144	20.7%	115	15.7%	25	23.9%	152	9.0%	6
10~19人	12.4%	136	15.4%	65	12.2%	68	18.9%	30	7.7%	49	9.0%	6
20~29人	4.8%	53	3.3%	14	8.1%	45	20.8%	33	2.0%	13	6.0%	4
30~49人	3.2%	35	1.4%	6	2.5%	14	14.5%	23	2.0%	13	3.0%	2
50~99人	1.0%	11	0.7%	3	1.3%	7	9.4%	15	0.3%	2	10.4%	7
100人以上	0.0%	0	2.1%	9	0.9%	5	3.1%	5	0.2%	1	4.5%	3
出向等のみ	0.3%	3	0.2%	1	0.2%	1	0.6%	1	0.0%	0	0.0%	0
合計	100.0%	1,095	100.0%	421	100.0%	556	100.0%	159	100.0%	637	100.0%	67

1~19人	90.7%	993	92.2%	388	87.1%	484	51.6%	82	95.4%	608	76.1%	51
20~49人	8.0%	88	4.8%	20	10.6%	59	35.2%	56	4.1%	26	9.0%	6
50人以上	1.0%	11	2.9%	12	2.2%	12	12.6%	20	0.5%	3	14.9%	10

1事業所あたり人数	7	14	10	25	6	48
-----------	---	----	----	----	---	----

鎌倉市は小規模の事業所が多い

3. 従業者の職業大分類

1. 職業大分類の構成割合（常住地ベース、従業地ベース） 〈都市間比較〉

- ▶ 常住地ベースで職業大分類の構成割合を見ると、鎌倉市は比較都市の中でも「オフィス従業者」の割合が男性で武蔵野市に次いで高く、また、女性で武蔵野市、逗子市に次いで高くなっている。
- ▶ 従業地ベースでも、鎌倉市は比較都市の中でも「オフィス従業者」の割合が男性で多摩市に次いで高く、また、女性で多摩市、つくば市に次いで高くなっている。

【従業者の職業大分類別の構成割合（平成22年国勢調査から）】

「オフィス従業者」は職業大分類による「管理的職業従事者」「専門的・技術的職業従事者」「事務従事者」、「その他の職業」は「保安職業従事者」「農林漁業従事者」「生産工程従事者」「輸送・機械運転従事者」「建設・採掘従事者」「運搬・清掃・包装等従事者」「分類不能の職業」の総数である。

	常住地ベース							従業地ベース						
	オフィス従業者	販売従業者	サービス職業従業者	農林漁業従業者	生産工程従業者	その他の職業		オフィス従業者	販売従業者	サービス職業従業者	農林漁業従業者	生産工程従業者	その他の職業	
男性	鎌倉市	49.2%	16.1%	7.0%	0.9%	10.0%	16.8%	鎌倉市	41.4%	10.5%	10.2%	1.3%	14.3%	22.3%
	横浜市	41.7%	16.0%	6.7%	0.6%	11.7%	23.5%	横浜市	36.2%	14.5%	7.8%	0.7%	13.0%	27.8%
	藤沢市	39.7%	14.8%	7.0%	1.2%	15.1%	22.2%	藤沢市	31.4%	12.4%	8.2%	1.6%	20.3%	26.1%
	小田原市	32.9%	12.2%	8.8%	3.0%	18.2%	24.9%	小田原市	30.0%	12.8%	7.9%	3.2%	18.0%	28.0%
	逗子市	46.2%	16.5%	7.1%	0.6%	9.3%	20.2%	逗子市	33.4%	13.7%	12.7%	1.1%	8.0%	31.1%
	武蔵野市	49.5%	15.2%	6.9%	0.5%	5.1%	22.7%	武蔵野市	40.5%	15.5%	11.4%	0.5%	5.9%	26.1%
	三鷹市	40.7%	14.0%	6.4%	0.8%	6.9%	31.0%	三鷹市	34.0%	9.3%	5.7%	1.1%	9.8%	40.2%
	多摩市	42.1%	13.8%	6.8%	0.6%	7.8%	28.9%	多摩市	41.9%	10.6%	7.5%	0.7%	6.5%	32.7%
	川越市	31.3%	13.6%	6.4%	1.7%	16.7%	30.3%	川越市	27.5%	13.0%	6.8%	1.9%	18.4%	32.4%
	流山市	40.6%	18.1%	6.1%	0.9%	10.6%	23.8%	流山市	27.4%	14.7%	8.9%	1.8%	12.0%	35.2%
	印西市	39.3%	15.2%	5.4%	4.3%	10.1%	25.7%	印西市	35.6%	10.8%	7.1%	7.1%	8.3%	31.1%
	つくば市	42.0%	10.6%	5.3%	3.7%	12.9%	25.5%	つくば市	41.9%	11.3%	6.0%	3.5%	13.0%	24.3%
女性	鎌倉市	52.3%	14.9%	18.5%	0.4%	4.7%	9.1%	鎌倉市	47.2%	15.3%	19.3%	0.4%	5.4%	12.4%
	横浜市	50.4%	14.7%	17.8%	0.4%	5.1%	11.6%	横浜市	42.7%	17.0%	22.9%	0.4%	6.8%	10.2%
	藤沢市	46.8%	15.6%	18.3%	0.9%	6.1%	12.3%	藤沢市	42.3%	16.9%	20.1%	1.1%	6.1%	13.5%
	小田原市	40.0%	15.3%	19.8%	2.3%	10.0%	12.6%	小田原市	38.9%	16.6%	19.4%	2.3%	10.5%	12.3%
	逗子市	52.9%	15.6%	18.1%	0.2%	4.4%	8.8%	逗子市	44.8%	14.4%	25.6%	0.2%	4.5%	10.6%
	武蔵野市	55.9%	12.4%	14.1%	0.2%	3.2%	14.2%	武蔵野市	43.0%	19.9%	18.9%	0.2%	3.5%	14.4%
	三鷹市	49.8%	11.5%	14.3%	0.5%	4.0%	19.8%	三鷹市	46.1%	8.9%	15.6%	0.7%	4.3%	24.5%
	多摩市	48.2%	13.1%	16.6%	0.2%	4.5%	17.5%	多摩市	50.1%	13.5%	15.9%	0.2%	4.2%	16.2%
	川越市	41.6%	13.2%	16.0%	1.6%	9.5%	18.2%	川越市	38.8%	13.7%	16.6%	1.7%	10.2%	18.9%
	流山市	48.0%	15.0%	16.0%	1.1%	6.4%	13.5%	流山市	39.1%	15.3%	20.5%	1.6%	7.3%	16.3%
	印西市	45.4%	14.6%	16.2%	4.0%	5.2%	14.5%	印西市	43.7%	15.6%	16.0%	4.5%	5.3%	15.0%
	つくば市	48.1%	11.3%	14.8%	3.4%	7.0%	15.4%	つくば市	48.6%	12.0%	15.1%	3.2%	7.2%	13.9%

鎌倉市に住んでいる従業者、鎌倉市で働いている従業者ともに、「オフィス従業者」の割合が相対的に高い

3. 従業者の職業大分類

2. 産業別の職業大分類による従業者数（常住地ベース、従業地ベース、その差）

▶ 鎌倉市に住んでいる人（常住地ベース）と鎌倉市で働いている人（従業地ベース）の職業大分類について、その差を産業別にみると、多くの産業において「オフィス従業者」と「販売従業者」がマイナスになっており、特に「オフィス従業者」でその差が顕著になっている。

【従業者の職業大分類別の構成割合（平成22年国勢調査から）】

	常住地ベース(A)						従業地ベース(B)						B-A						
	オフィス従業者	販売従業者	サービス従業者	農林漁業従業者	生産工程従業者	その他の職業	オフィス従業者	販売従業者	サービス従業者	農林漁業従業者	生産工程従業者	その他の職業	オフィス従業者	販売従業者	サービス従業者	農林漁業従業者	生産工程従業者	その他の職業	
男性	A 農業、林業	12	4	0	288	0	4	8	1	0	295	0	7	-4	-3	0	7	0	3
	B 漁業	1	1	0	49	0	0	0	1	0	49	0	1	-1	0	0	0	0	1
	C 鉱業、採石業、砂利採取業	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-9	-1	0	0	0	0
	D 建設業	873	290	4	37	334	1,544	450	75	5	47	341	1,664	-423	-215	1	10	7	120
	E 製造業	3,182	865	4	0	2,475	161	2,833	241	6	3	3,161	212	-349	-624	2	3	686	51
	F 電気・ガス・熱供給・水道業	121	18	3	0	13	51	86	2	1	0	16	123	-35	-16	-2	0	3	72
	G 情報通信業	3,345	416	1	0	73	30	2,456	71	2	0	56	19	-889	-345	1	0	-17	-11
	H 運輸業、郵便業	831	145	9	0	88	1,468	411	34	6	0	119	1,702	-420	-111	-3	0	31	234
	I 卸売業、小売業	1,869	3,366	37	1	616	431	650	2,258	41	2	627	437	-1219	-1108	4	1	11	6
	J 金融業、保険業	790	504	11	0	0	5	180	242	9	0	0	7	-610	-262	-2	0	0	2
	K 不動産業、物品賃貸業	519	594	395	2	16	50	210	425	319	0	7	47	-309	-169	-76	-2	-9	-3
	L 学術研究、専門・技術サービス業	3,184	194	10	3	274	83	2,351	31	4	8	265	60	-833	-163	-6	5	-9	-23
	M 宿泊業、飲食サービス業	144	72	1,512	1	14	85	92	66	1,834	2	18	106	-52	-6	322	1	4	21
	N 生活関連サービス業、娯楽業	272	129	520	11	18	97	138	61	661	15	11	115	-134	-68	141	4	-7	18
	O 教育、学習支援業	1,927	27	12	1	5	73	1,366	10	14	11	2	99	-561	-17	2	10	-3	26
	P 医療、福祉	1,569	19	380	2	22	125	1,338	4	501	2	14	162	-231	-15	121	0	-8	37
	Q 複合サービス事業	87	24	0	0	0	4	95	31	0	0	0	6	8	7	0	0	0	2
	R サービス業(他に分類されないもの)	1,247	191	94	2	338	991	632	47	88	4	271	999	-615	-144	-6	2	-67	8
	S 公務(他に分類されるものを除く)	1,015	0	2	4	2	426	866	0	1	4	1	472	-149	0	-1	0	-1	46
T 分類不能の産業	39	13	1	0	5	1,567	26	7	1	0	6	1,395	-13	-6	0	0	1	-172	
女性	A 農業、林業	18	4	0	101	0	3	21	4	1	99	0	4	3	0	1	-2	0	1
	B 漁業	1	0	1	11	7	0	1	0	1	11	8	0	0	0	0	0	1	0
	C 鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	-1	0
	D 建設業	509	28	3	3	27	49	401	25	1	4	29	51	-108	-3	-2	1	2	2
	E 製造業	995	100	8	0	693	88	831	63	8	0	1,191	161	-164	-37	0	0	498	73
	F 電気・ガス・熱供給・水道業	38	3	0	0	3	1	17	2	0	0	4	2	-21	-1	0	0	1	1
	G 情報通信業	1,073	81	4	0	26	5	632	27	4	0	19	3	-441	-54	0	0	-7	-2
	H 運輸業、郵便業	315	13	74	0	8	93	227	6	20	0	3	118	-88	-7	-54	0	-5	25
	I 卸売業、小売業	1,807	3,288	66	0	419	281	1,314	4,131	70	0	541	340	-493	843	4	0	122	59
	J 金融業、保険業	773	275	18	0	0	3	468	312	29	0	0	5	-305	37	11	0	0	2
	K 不動産業、物品賃貸業	464	283	192	1	3	30	340	235	186	0	4	29	-124	-48	-6	-1	1	-1
	L 学術研究、専門・技術サービス業	1,379	27	45	1	93	9	997	13	56	4	97	13	-382	-14	11	3	4	4
	M 宿泊業、飲食サービス業	186	172	2,211	1	26	145	176	243	3,047	1	36	187	-10	71	836	0	10	42
	N 生活関連サービス業、娯楽業	322	114	818	3	43	87	236	90	929	3	51	95	-86	-24	111	0	8	8
	O 教育、学習支援業	2,547	18	133	6	4	44	2,264	19	170	7	5	54	-283	1	37	1	1	10
	P 医療、福祉	3,266	5	1,830	0	29	69	3,767	3	2,346	0	38	94	501	-2	516	0	9	25
	Q 複合サービス事業	80	7	0	0	0	1	131	4	0	0	0	4	51	-3	0	0	0	3
	R サービス業(他に分類されないもの)	953	60	131	0	37	396	435	51	162	1	49	548	-518	-9	31	1	12	152
	S 公務(他に分類されるものを除く)	914	0	16	1	0	33	840	0	17	1	0	39	-74	0	1	0	0	6
T 分類不能の産業	60	5	4	0	4	1,401	42	4	3	0	6	1,388	-18	-1	-1	0	2	-13	

鎌倉市では、「オフィス従業者」が多いが、鎌倉市に住んでいる人と鎌倉市で働いている人では、住んでいる人の「オフィス従業者」の人数の方が圧倒的に多くなっている

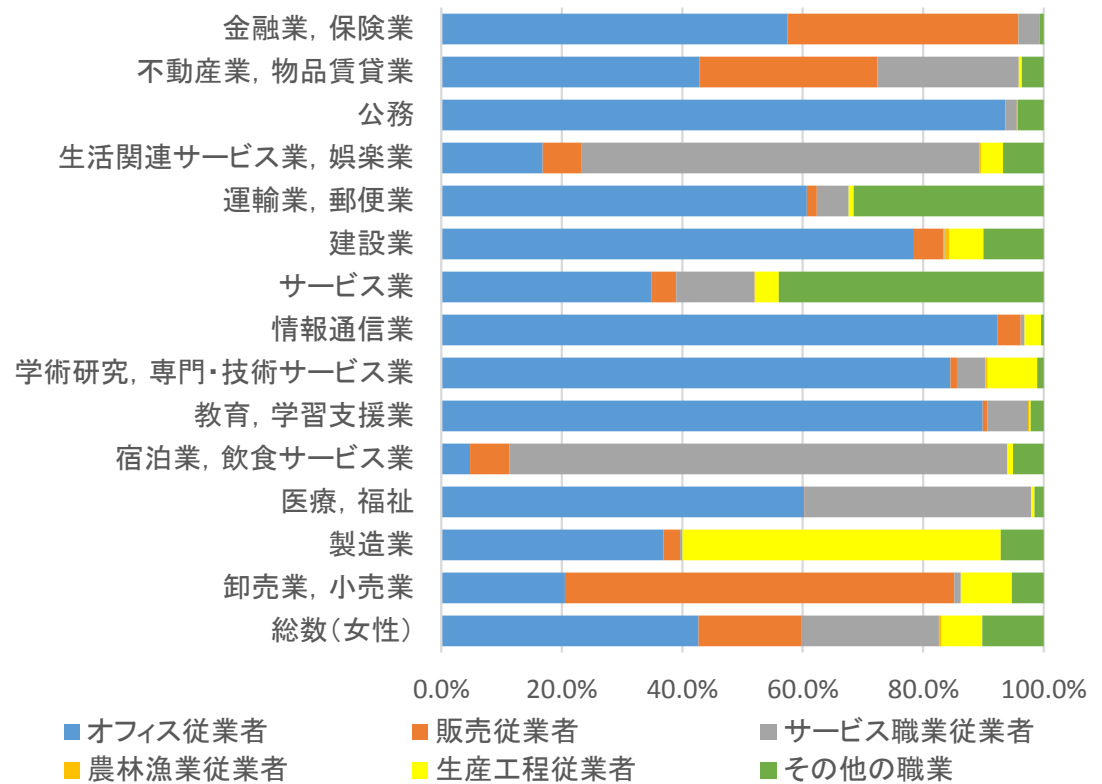
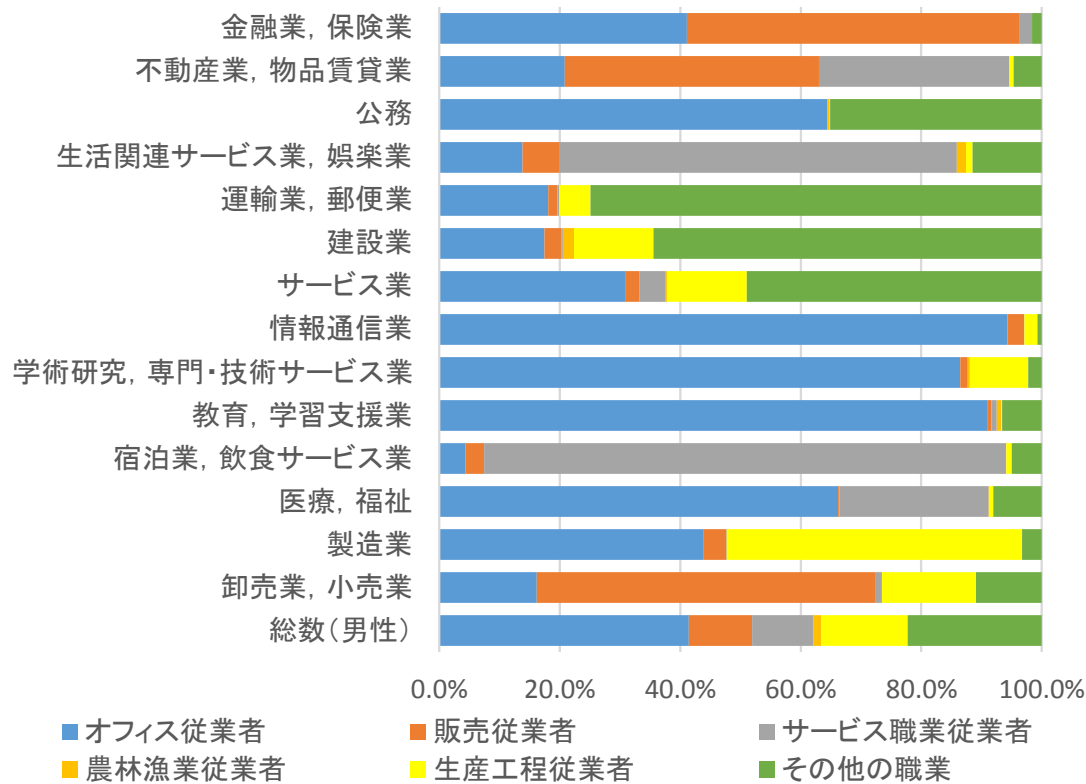
3. 従業者の職業大分類

3. 産業別の職業大分類の構成割合（従業地ベース）

- 鎌倉市で産業特化係数が高くなっている「教育, 学習支援業」や「学術研究, 専門・技術サービス業」「情報通信業」では、「オフィス従業者」の構成割合が男女ともに高くなっている。一方、特化係数が高い「宿泊業, 飲食サービス業」では、「サービス職業従業者」の割合が男性で86.6%、女性で82.6%となっている。
- 製造業では「生産工程従業者」の割合が男女ともに約5割となっているが、「オフィス従業者」の割合も高くなっている。
- 「卸売業, 小売業」では「販売従業者」の割合が男性で56.2%、女性で64.6%と最も高くなっている。

【従業地による産業大分類別の職業大分類の構成割合（男性）
（平成22年国勢調査から）】

【従業地による産業大分類別の職業大分類の構成割合（女性）
（平成22年国勢調査から）】



「教育, 学習支援業」や「学術研究, 専門・技術サービス業」「情報通信業」では「オフィス従業者」の構成割合が高く、「宿泊業, 飲食サービス業」では「サービス職業従業者」の割合が高い